



温かなふれあいがあちらこちらで

地域の人たちに出会いの場を設け、交流を深めてもらうべく、十二月一日に開催された「北区出会いふれあいフェア」。会場となった札幌サンプラザには、約千人の区民が集まり、さまざま



▲昔遊びでは、折り紙がお気に入り。「オリガミはきれいなものばかりデスネ」

▼地域の歴史や文化を紹介するパネル展。興味深く見入る区民の姿も見られました



▲ちくわやニンジンで作った笛の演奏会もありました

お年寄りや子どもと一緒に、こま回しや折り紙を楽しむ留学生でいっぱい昔遊びコーナー（写真↑）。留学生によるアジア各国の家庭料理コーナーもあり、会場内は国際色豊かにぎわっていました。

ホールでは、「地域交流芸能フェア」を開催（写真→）。保育園児による篠路子ども歌舞伎や、留学生による母国の歌や踊りなどが披露されると、観客からは大きな拍手と歓声がわき上がりました。

また、ボランティアによる「手話講習会」や景品付きの「北区クイズラリー」も大人気。みんな楽しい一日を過ごしていましたよ。

年末年始を楽しく過ごす

おせち料理やしめ縄作り、百人一首やたごあげ大会……。年末年始を楽しく過ごそうと、区内の児童会館や地区センターでは、さまざまな行事を行っています。

新琴似西児童会館では、十一月二十七日、卓上カレンダー作りが行われました（写真↓）。草



▲つきたてのおもちで、あんを包みます。「まだ出来ないの？早く食べたいよ〜」

や花を思い思いに飾り付けながら、新年への希望に胸をときめかせる子どもたち。どんな一年になるのが楽しみですね。

また、十二月二日、北区民センターでは、恒例の親子もちつき交流会が開催されました（写真↑↓）。お父さん、お母さんと一緒に、もちつきを楽しむ子どもたち。つきたてのおもちを、とてもおいしそうにはお張っていましたよ。

▲お母さんと力を合わせて、ベッタンベッタン！おもちつきは楽しいね



▲「細かい作業が多くて難しいな」

